

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム社の小徑

作成日: 令和 5 年 3 月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における予想外の出来事への対応や早めの避難行動の必要性を実感している現状をふまえ、自主訓練の実施を計画してはどうか。	災害時に利用者、職員が安全に避難できるよう、定期的な訓練を実施する。	国や町からの指導に基づき、自主訓練を3ヶ月に1回程度実施する。	12ヶ月
2	45	毎日の入浴を希望している利用者もおり、入浴できることを毎日知らせるなど、個別支援計画に生かせるよう検討してはどうか。	希望を伺いながら、入浴＝お風呂に入ってもらって身体を清潔にする。と言う義務的なものではなく、『気持ちが良い』『入浴を楽しむ』『リラックス』『気分転換』が出来るように支援を行う。	体調面、精神面に留意しながら、希望を伺い可能な限り、入浴回数を限定せず、入浴を楽しむ環境、体制を整える。	1ヶ月
3	10	定期的に利用者の様子や事業所の活動を知らせるお便りの発行を検討しているとの事。コロナ禍での情報提供の手段として、実施を期待したい。	ご家族が施設内での利用者の様子が分かるようなお便りを作成し、また、ご意見やご要望があれば言いやすいような、アンケートのような物も作成する。	行事等の時だけでなく、普段の様子も分かるように写真を掲載し、どのように施設内で過ごしているか、ご家族に安心して頂けるような物を作成する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。